



図書だより

令和8年3月
網干高等学校図書館



学年末考査も卒業式も終わり、いよいよ2学年最後の3月になりました。

皆さんは今年何冊本を読みましたか？図書室には来ないけど自分で買って読む人、紙の本は読まないけど電子書籍は読む人、マンガは好きだけど普通の本は苦手な人、読書には色々な選択肢があります。でも、たまには図書室に来て、予想外の本との出会いを見つけてもらえると嬉しいな～と思います。



1年間の探究活動おつかれさま！

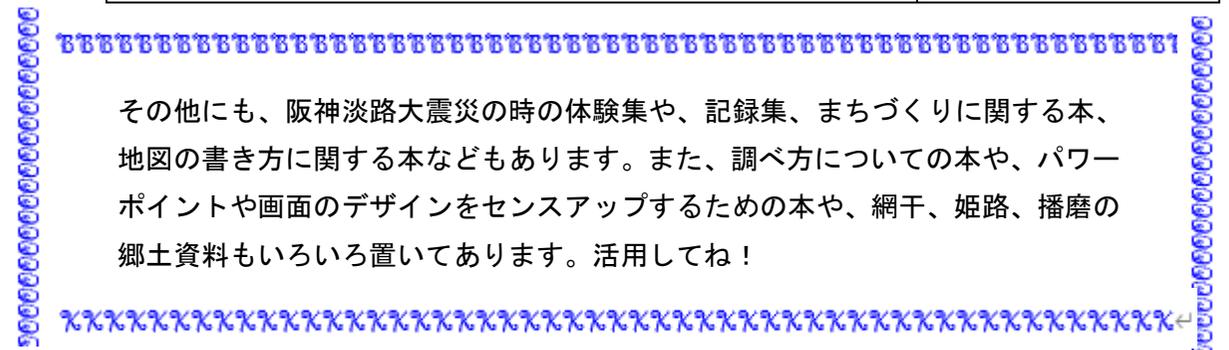
この1年間、テーマを決め、仮説を立て、どうやって問題に近づいていくのかを考え行動し、アンケート集計やマップの作成など班全員で協力し知恵を絞り作り上げた探究のまとめと発表がんばりましたね。実は、図書室にも探究の時間に役に立ちそうな本がいろいろあります。インターネットでの情報と合わせて、確実な情報としての「本」を活用することで、調べたいテーマの背景や経緯などを体系的に知ることができます。

図書室に調べたいことに関連する本がない時は、姫路市立図書館に行ってみましょう。山陽網干駅前、広畑駅前などにも図書館の分館があります。また、図書館には詳しい郷土資料も豊富にあります。ネットの新しい情報と、本で調べた確かな情報を合わせれば、最強のレポートになること間違いなしです。

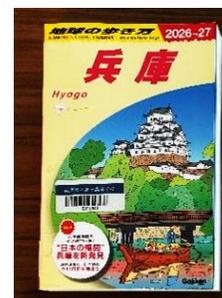
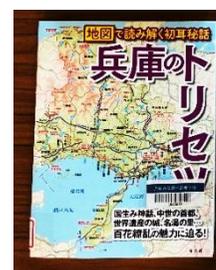


防災関連図書	
タイトル	出版社
大切な「いのち」と「お金」を守るマンガ防災&防犯ブック	ぴあ
南海トラフ大地震にそなえる本 関西版	京阪神エルマガジン社
防災イツモマニュアル	ポプラ社
ビジュアル「生きる技術」図鑑 防災・キャンプに役立つサバイバルテクニク	誠文堂新光社
おうち避難のための マンガ 防災図鑑	飛鳥新社
すごすぎる天気図鑑 防災の超図鑑	KADOKAWA
地震を知って震災に備える	亜紀書房
震災アーカイブを訪ねる 3・11現在進行形の歴史って？	筑摩書房
図解でわかる14歳からの自然災害と防災	太田出版
あなたにもできる被災者支援	
だれでも防災 決定版避難が難しい人のための一冊	中央法規出版
NG行動がわかる防災事典 大地震・津波・集中豪雨が起こったそのときに	KADOKAWA
今さら聞けない防災の超基本	イーストプレス
防災・被災ハンドブック マンガ・イラスト・図解でまるっとわかる！	イーストプレス
自分で、地域で 手づくり防災術	農山漁村文化協会
これで死ぬ	山と溪谷社
できることをしよう。	新潮社

その他にも、阪神淡路大震災の時の体験集や、記録集、まちづくりに関する本、地図の書き方に関する本などもあります。また、調べ方についての本や、パワーポイントや画面のデザインをセンスアップするための本や、網干、姫路、播磨の郷土資料もいろいろ置いてあります。活用してね！



フードロスについての本	
タイトル	出版社
捨てないレシピ	サンクチュアリ出版
やさしくわかる 食品ロス	技術評論社
フードバンクという挑戦	岩波書店
捨てられる魚たち	講談社
ごみと暮らしの社会学	青弓社
つくと食べるをつなぐサイエンス	恒星社厚生閣



読んでみませんか？（図書担当からみなさんへ）



『南極の食卓』（渡貫 淳子）
 南極観測隊の一員として、観測隊員の毎日の食事を担当した調理人の記録です。いかにして南極に持って行った限りある食材で、栄養を考え、ごみが出ないように、しかも、隊員たちの心もおなかも満たすような食事を1年間作ったかということが書かれています。フードロスの問題にもヒントがあり、栄養士や調理の道に進みたい人にもお勧めの本です！校長先生からも皆に読んでもらいたいとコメントを頂きました。



『宙わたる教室』（伊予原 新）
 様々な事情をかかえて定時制高校で学ぶ年齢も環境も全くばらばらの生徒達が、理科教師の提案した実験に向かうことで少しずつ心がほぐれていきます。物理の知識は乏しい私でも、夢中で読み進めました。実際にあったことがもとになっています。ドラマにもなり、とても話題になりました。



『依りかからず』（茨木 のり子）
 みんなは「詩」を読んだことはありますか？教科書には出ているけど改めて読んだことない人が多いのではないのでしょうか？ぜひ、茨木のり子さんの詩を読んでもらいたいと思います。茨木さんの詩は、凛としていて、背筋がすっと伸びるような心地よい緊張感が伝わってきます。これから自分の足で歩いていく皆に贈りたいと思います。



『あしたから出版社』（島田 潤一郎）
 著者の島田さんは出版社を一人で経営しています。大学生の頃、本当は小説家になりたかったそうです。そして、挫折したり、引きこもってしまったり、大切な人を失くしたりなどの紆余曲折を経て、「100年先にも届けられる本」を作りたいと出版社を立ち上げました。これからいいこともそうじゃないこともたくさん経験をしていこう皆にすすめます。



『この世界の片隅で』上・中・下（こうの 史代）
 少しずつ戦争の影が忍び寄る時代、広島で懸命に生きた「すずさん」の物語です。世界中で市民を巻き込む戦いが収まらない今だからこそ、皆に読んでもらいたい物語です。厳しい状況の下でも、小さな楽しみを見つけたり、不安な気持ちを家族と支えあったり…。二度とこのような時代にならない為に「知っておくこと」「想像すること」は今一番大切かもしれません。

兵庫に関する本	
タイトル	出版社
ドキドキ『播磨国風土記』	神戸新聞総合出版センター
兵庫「地理・地名・地図」の謎	文藝春秋
地球の歩き方 J25 兵庫	地球の歩き方
兵庫のトリセツ	昭文社
姫路市の100年	樹林舎
47都道府県ご当地文化百科 28 兵庫県	丸善出版
兵庫の教科書	JTBパブリッシング
城下町姫路と播磨	神戸新聞総合出版センター